

報道記者各位

2026 年 10 月 29 日

テスホールディングス株式会社

再エネ属性証書の国際カンファレンス
「I-REC DAY JAPAN 2026」に協賛・ブース出展いたしました
～I-REC の「調達」と「創出」の両面から需要家の再エネ活用・脱炭素の取り組みを支援～

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏、以下「テス・エンジニアリング」）が、2026 年 10 月 16 日（金）に東京コンベンションホール（東京都中央区）で開催された、国際的な再生可能エネルギー属性証書である「I-REC」※¹をテーマとする国際カンファレンス「I-REC DAY JAPAN 2026」（以下「本イベント」）に協賛し、ブースを出展いたしましたので、お知らせいたします。



イベント会場の様子

■I-REC の「調達」と「創出」の両面から需要家の再エネ活用・脱炭素に関する取り組みを支援

現在、国内における脱炭素化に向けた取り組みが進み、再生可能エネルギーの活用が求められる中で、企業の環境価値に対するニーズも多様化しております。このような背景のもと、テス・エンジニアリングは、本イベントにおいて自社サービスを通じた I-REC の具体的な活用方法を発信することで、I-REC の認知・活用の拡大を図り、国内 I-REC 市場の発展や普及に貢献することを目的に、協賛・出展いたしました。

テス・エンジニアリングは 2023 年から I-REC に関する取り組みを進めており、これまでに自社再エネ設備 11 件を I-REC の発電設備として登録する等、I-REC の創出・流通・運用に関するノウハウを蓄積してまいりました※²。再エネ設備を開発・運営する事業者としての知見を活かし、再エネ調達や環境価値の活用を検討する需要家等に対して、I-REC の「調達」と「創出」の両面から支援を行っております。本イベントのブースでは、需要家等に向けて 2 つのサービスをご紹介いたしました。

当社グループは、今後も国内 I-REC 市場の発展や普及に貢献すると共に、I-REC 等を含めた当社グループが提供するエネルギーソリューションを通して、顧客企業の脱炭素に関する取り組みを支援してまいります。

■ブースで紹介したサービス概要

〈I-REC 調達サービス〉

対象：I-REC を調達したい需要家

国内の I-REC 登録設備から、需要家のニーズに応じた I-REC を提案

〈I-REC 創出サービス〉

対象：保有する再エネ設備から I-REC を発行したい需要家

需要家・発電事業者が保有する再エネ設備を対象に、I-REC の登録を支援

■イベント概要

名称：I-REC DAY JAPAN 2026

日時：2026 年 10 月 16 日（金）

会場：東京コンベンションホール（東京都中央区）

主催：SCSK 株式会社

協力：I-TRACK Foundation、Xpansiv

後援：一般社団法人ローカルグッド創成支援機構

※1 I-REC：

60 か国以上で発行される国際標準の再エネ属性証書であり、GHG プロトコル、CDP、RE100 等、気候変動に関する主要な国際報告の枠組みにおいて、高い信頼性をもつ証書として認知。発電設備・発電量・発電日時等の属性情報が、I-Tracking 規格財団により認定された第三者機関によって認証され、改ざん不可能な「唯一性」と履歴の遡及が可能な「追跡性」が担保されている点が大きな特徴。再エネ電源属性を国際的に証明できる証書として需要が高まる。

※2 国際的な再エネ属性証書「I-REC」の発行を推進

～TESS グループ保有の再エネ発電所 9 件を登録、日本国内登録設備の約 4 割に相当～
(2025 年 8 月 8 日公表)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5074/tdnet/2669758/00.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

テス・エンジニアリング株式会社

<https://www.tess-eng.co.jp/contact>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。